



研修医日記

作成者：加福 陽子

こんにちは。ご無沙汰しております。

2年次研修医の加福です。早いもので、最後の研修医日記となりました。

2年間を振り返り、この病院で研修ができて良かったなという気持ちです。

上級医の先生方、特に指導医となっていた先生方には大変お世話になりました。要領が悪く様々な場面でご迷惑をおかけしてしまったと思いますがいつも根気強くご指導いただき本当に感謝しております。

コメディカルの方々にも大変お世話になりました。どの方も優しく、そのエピソードを思い返すと数え切れないほどです。手技の時に励ましてくれた方々、楽しく話しかけてくれた方々、分からないときにこっそりアドバイスをくれた方々、疲れているときに大丈夫？と声をかけてくれた方々…沢山の優しさに支えられて2年間頑張ることができたと思っております。

先輩・後輩の研修医の先生方、いつも楽しくおしゃべりしたり、笑ったり、ご飯を食べたり、皆様のおかげで楽しい毎日でした。本当にありがとうございます。

そして、同期のみんな、大好きです。この5人が同期で本当によかったと心から思います。喧嘩もなく、穏やかで、一緒にいるとほっと落ち着けるみんなでした。

総じて、良い研修だったと思います。辛いことも沢山ありましたが、それらも含めて充実した2年間でした。

病院を離れるにあたり寂しい気持ちでいっぱいですが、寂しいと思えるほどの方々に出会い、経験できたこの2年間は私にとってかけがえのない宝物です。

春からはまた新しい環境となりますが、この病院で学んだこと、いただいたものを忘れず、自分の糧としてまた頑張っていきたいと思えます。

2年間、本当に、本当にありがとうございました。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。